

第1講座

30分でわかる初めてのIPO

IPOにかかる期間、IPOまでの流れなどの基本的な内容を説明いたします。

株式会社船井総合研究所 IPO支援室 IPO支援ユニット 菊池 説希也

大学卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。入社後は、Webマーケティングを用いた集客最大化・集客業務の効率化の業務に携わる。2020年8月よりIPO支援部署に参画。前部署で培ったWebマーケティングの知見を活かしたIPO支援の認知拡大、クライアントのIPO準備の支援を行なっている。



第2講座

IPOに必要な予算管理(実践編) ~IRもみすえて~

IPOで求められる予算管理の水準や上場企業の予算管理のポイント、IRでの留意点を説明します。

株式会社船井総合研究所 IPO支援室 IPO支援ユニット マネージャー 前田 宣彦

総合商社、銀行、ECプラットフォーム企業等の管理部門を経て、2016年にCFO(管理部門取締役)として入社した会社にて2017年4月に東証マザーズ上場を実現。その後、ベンチャー企業CFOを経て管理部門を経験。大手上場企業とベンチャー企業の両方の実務から、大手企業視点の正確性とベンチャー企業視点の現場に寄り添った現実性に強みを持つ。2020年7月より株式会社船井総合研究所に入社し、マネージャーとしてIPO支援業務に従事。



第3講座

まとめ講座

今回のセミナーの総括を行ないます。

株式会社船井総合研究所 IPO支援室 マネージング・ディレクター 宮井 秀卓

2002年10月～2006年5月 株式会社東京商工リサーチ
2006年 6月～2018年3月 株式会社モバイルファクトリー
株式会社モバイルファクトリーにて経営企画室長としてIPO準備を担当した後、取締役として、2015年3月に東証マザーズ上場。
2017年6月に東証一部上場を経験。
2018年4月より株式会社船井総合研究所にて、マネージング・ディレクターとして従事。



第4講座

事後ガイダンス

セミナー参加者特典のご説明や、今後の研究会、実施セミナー、経営相談のご説明をいたします。

株式会社船井総合研究所 IPO支援室 J-Adviserユニット 作田 隆太郎

大学院修士課程修了後、株式会社船井総合研究所に入社。学部時代にはカーシェアリング事業を行う企業と提携し、企業の課題解決に取り組む。最終成果物として、利用者数増加と顧客体験改善に必要な項目をまとめたロードマップを制作。大学院では科学技術社会論を専攻し、広く科学技術と社会の間で生じる問題について研究を行う。入社後は、アソシエイトとしてIPO支援業務に従事。



開催日時

2024年9月4日水
2024年9月11日水
13:00～14:30 (ログイン開始:開始時刻30分前～)

開催方法

オンライン開催

お申込み期日

銀行振込み : 開催日6日前まで
クレジットカード : 開催日4日前まで
※祝日や連休により変動する場合もございます。

受講料

一般価格

税抜5,000円 (税込5,500円) / 一名様

会員価格

税抜4,000円 (税込4,400円) / 一名様

お申し込み方法

【QRコードからのお申込み】

右記QRコードからお申込みください。



【PCからのお申込み】

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/115867>
船井総研ホームページ (<https://www.funaisoken.co.jp/>) の
右上検索窓に「115867」をご入力し検索ください。

船井総研セミナー事務局

E-mail seminar271@funaisoken.co.jp
TEL 0120-964-000 (平日9:30～17:30)

※よくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。
※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。

IPOを検討している企業向け



オンライン開催

2024年9月4日水 13:00～14:30
(ログイン開始:開始時刻30分前～)

2024年9月11日水 13:00～14:30
(ログイン開始:開始時刻30分前～)

このような方におすすめ



- ✓ IPOを準備・検討している方
- ✓ 上場企業に必要な予算管理について知りたい方
- ✓ 実際の予算作成時に予想される論点や注意点を押さえたい方
- ✓ 自社の予算計画を説明する際のポイントを知りたい方
- ✓ 上場後の予算管理やIRとの関係について知りたい方



本セミナーで学べる3つのポイント

POINT 01 IPOについての基礎知識
短時間かつコンパクトな形で、IPOの基礎知識・最新動向が理解できます。

POINT 02 IPOで求められる予算管理の水準
非上場企業と上場企業との予算管理の違いやIPOに必要なポイントを解説します。

POINT 03 上場企業の予算管理のポイントとIRでの留意点
上場後の予算管理やIRをみすえた予算管理の考え方について解説します。

主催

IPOに必要な予算管理(実践編)～IRもみすえて～


サステナブルグロースカンパニーをもっと。
Funai Soken

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

お問い合わせNo. S115867



当社ホームページからお申込みいただけます。船井総研ホームページ[\[www.funaisoken.co.jp\]](http://www.funaisoken.co.jp)右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。

115867

上場企業で求められる数値計画・数値管理とは？

「上場」というと、好業績、成長性というイメージからつい無理な予算を組んでしまいがちです。もちろん、業績が良いに越したことはありませんが、業績の良しあしにかかわらず、上場審査で評価される予算には次のポイントがあります。

- ✓ 売上高から税引き後
利益までの「**現実的な**」数値計画
- ✓ 予算と実績との**ズレをタイムリーに把握**できること
- ✓ 基本は予算「**必達**」であるが、ズレが生じた場合には
タイムリーに軌道修正できること

上場後のIRで評価される予算とその説明とは？

上場企業には「株主」（未来の株主）が自社のステークホルダー＝お客様に加わります。自社の株式をいわば「商品」として、「この商品（株式）を買ったらどのようなメリットがあるのか」を理路整然と自信をもって説明できるようにする必要があります。投資家から評価される予算とその説明では、以下の点を重視する必要があります。

- ✓ 過去の業績が
なぜそうなったのかを論理的に説明できる
- ✓ 将来の予想をどうやって実現するのかを
根拠を持って語れる
- ✓ 過去→現在→未来の**経営戦略**を筋道立てて
説明できる

予算作成時には
「なぜその業績が導かれるのか」
を

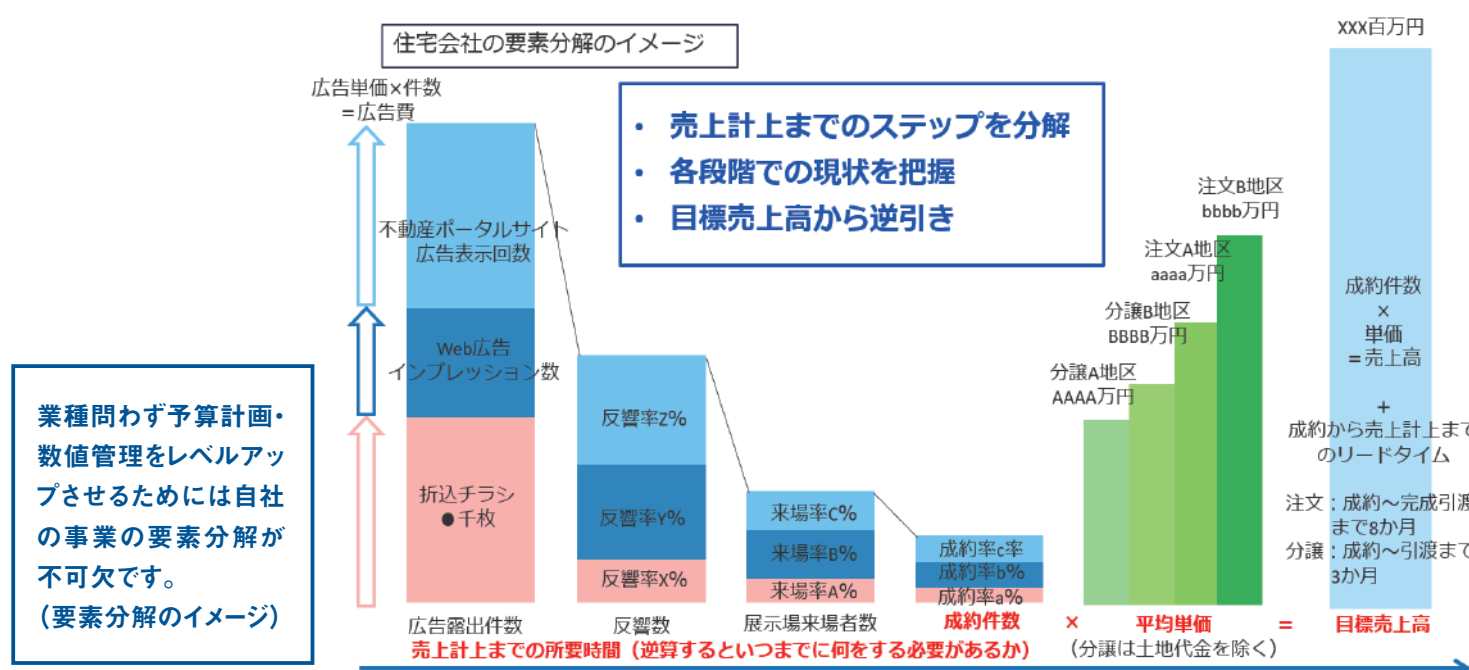
「根拠をもって論理的に」

説明する必要があります。

予算作成のポイントを講座内にて説明しております！

【予算計画・数値管理の高度化を進めた経営者の声】

- ▶ 売上だけでなく経費や利益の着地も読めるようになった
- ▶ 次の打ち手をスピード感と根拠をもって判断できるようになった
- ▶ 自社の計画や今後の見通しを説得力をもって
語ることができるようになった



お申込み方法

右記のQRコードを読み取りいただき、セミナーページよりお申込みください。

セミナー情報は当社ホームページからもご覧いただけます！
<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/115867>



セミナーの
お申込みは
こちらから

